

始良校区 コミュニティ協議会だより

発行 令和2年12月1日
号数 第17号
事務所 始良市西餅田 3311-1
(始良市働く女性の家内)
電話 73-8389 (火、木、金)

コロナ禍のなかで

始良校区コミュニティ協議会
会長 大浦地政廣

コロナウイルスが全国的に拡散しだしてから、10カ月を経過しようとしております。

このため、令和2年度の事業は何一つ実施できず、皆様には大変申し訳なく思っております。

これは一年間で終わるものではなく、どの時点で終息するかも見通しは立っておりません。インフルエンザと同じで、いつも自分のそばにコロナウイルスがある状態になるかと思ひます。

このコロナ禍により、世界中の経済が大打撃を受けておりますが、経済ばかりでなく、これまでの社会の仕組みが大きく変わろうとしております。テレワーク・リモート会議の定着、オンライン授業やオンライン受診拡大等が急速に進展し、社会の仕組みまでも変わってくると思われます。

このような社会の動きについていけない高齢者やスマホも使えない状態の人々は、益々後れを取ることであり、社会全体が2分化されるのではないかと危惧されます。

始良市においては、市内でクラスターが発生していないことから、最大限の用心し、できるイベントは実施する方針のようです。

コロナに感染しないように、コロナに負けないようにみんなで最大の注意をしながら、前向きに取り組んでいきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



令和2年始良校区コミュニティ協議会自治会の概要

No	自治会名	世帯数	人口	児童数	自治会長	民生・児童委員等
1	建 昌	623	1,348	56	松 田 建 三	坂元あつ子
2	西 之 妻	674	1,524	114	横 山 正 信	川野組男・内 崇
3	西 宮 島 町	267	540	36	岩 下 卓 夫	岩下京子
4	楠 元	478	1,026	88	奥 原 強 之	
5	楠 元 団 地	150	344	21	高 橋 信 幸	高橋信幸
6	西 楠 元 団 地	56	107	6	荒田美恵子	
7	俵 原	346	788	64	有 馬 正 一	榎本勝人
8	俵 原 団 地 東	136	262	13	濱 石 和 人	野間しづこ
9	俵 団 団 地 西	72	155	9	下 笠 誠	野間しづこ
10	俵 原 県 営 団 地	99	215	17	高橋みつ子	野間しづこ
11	並 木 東	237	518	24	立 山 洸	有馬京子
12	並 木 西	207	356	12	掛 上 光 志	永田伸一
13	山 野	547	1,072	63	四 元 隆 雄	黒田静子・久保裕男
14	重 富 団 地	142	287	15	有 村 勲	有村悦子
15	池 島 町	693	1,485	96	上 床 澄 秋	野間口徹郎・寺田壽徳
16	始 良 駅 南	162	332	18	早 瀬 五 男	早瀬アキ子
17	サンライズ始良	79	151	4	岡 野 隆 志	有馬京子・永田伸一
18	校 区 外			7		
	合 計	4,968	10,510	663		田邊いつ子(主任児童委員)

※世帯数は未加入・世帯分離を含む(人口は10月1日現在、児童数は4月1日現在)

始良駅前ロータリーの美化活動

始良駅前ロータリーは、できた当時は芝桜がきれいでしたが、年月を経過するにつれ、カヤが繁茂する状態になりました。8月初旬にカヤの草払いをし、10月の下旬に並木西自治会の有志やコミュニティの皆さん及び思川水系浄化対策委員会の協力を得て菜の花の種まきを行いました。来春に咲く菜の花を楽しみにしてください。

できるだけ手間のかからない方法で、遊び心で手を加えて、JR利用者や地域の方が、ほっとするような場所にできればと考えております。

皆様のところに「花の苗」や「種子」や「球根」等がありましたら、始良校区コミュニティ協議会事務局までお寄せください。

また、ロータリーを活かすための、ご提案もお待ちしております。
(総務部)



(カヤが繁った状態)



(刈り払った状態)



あいらっ子見守り隊の帽子を作成

始良小のマスコット(らっこイラスト)入りの帽子を、見守り隊の方に着けてもらえないものかとの提案があり、自治会長、民生・児童委員、見守り隊の方々に意見をお聞きして、今回見守り隊の帽子を作成いたしました。

らっこも子どもたちを見守っています。(総務部)



地域の子どもの故郷はどこ？

始良校区の子ども達は、元気にのびのびと育っております。

子ども達は、始良小の教訓「思いやり」を学び毎日いろんな体験をしながら、助けたり助けられたり、周りの人に迷惑をかけないように考え、どうすればいいかわからなくなった時、自分で考えて解決するための力等を身につけて成長します。

また、地域の中で自治会の行事に参加して、地域の活動に参加して、失敗したり、悩んだり、皆と一緒にやっていけるかを考えながら成長していきます。

子ども達は、将来の人生を左右するような人格形成期を、この始良校区で過ごしており、この時期により多くの体験を重ねて、思いやりの発揮できる大人になって欲しいと願っております。

子ども達がより多くの体験ができる機会を、地域の大人の皆さんが作ってやることで、子ども達が大人になって「いい故郷だった。」と、いえるような地域作りをすることが、私たち大人の責務ではないかと考えるところです。
(総務部)

スローガン (将来像)

緑あふれる自然と人とが調和し豊かな心を育む始良校区

～子どもから高齢者まで、みんなにやさしい安心安全な地域づくり～

始良校区まちづくりプランから

がんばる始良っ子

始良小の夏休みの自由研究の作品で、「始良地区社会科作品コンクール」で多くの優秀作品の中から、特選に選ばれた3年2組尾上晶紀さんの11ページにわたる「海のゴミ研究」が目にとまりましたので、その要旨を紹介します。

研究の要旨

- 重富海岸のゴミを研究しようと思った理由
海岸を家族で散歩しているとゴミが多いことに気づいた。きれいな海を守っていくことで、海の生き物を守っていくことができるのではないと思った。
- 海のゴミ調査
8月13日から15日までの3日間
- 重富海岸のゴミの種類
ペットボトル 66.7% プラスチック 16.2% ビニール 3.5%
ライター 3.1% 発砲スチロール 2.1% その他 8.4%
- どうすれば重富海岸のゴミをへらすことができるのだろうか。
 - ・一人一人がゴミを持ち帰る。・ゴミを持ってこないようにする。
 - ・ゴミ箱の数をふやす。
 - ・ゴミ箱やトイレの案内板があったら、観光などの始良市外からの利用者がゴミ箱に捨てると思う。
- まとめ
 - ・いがいとゴミがあつて、よく分からないものもあつて勉強になった。
 - ・ペットボトルが思ったよりもたくさんあつた。
 - ・人間が捨てているゴミが多いことがわかった。
 - ・海をきれいにするために、一人一人がゴミを捨てない気持ちが大切だなと思った。



(青少年育成部)

楠元ふれあいサロン

楠元ふれあいサロンは、平成29年3月13日利用者8名ボランティア7名でスタートしました。代表 松尾正範、副代表 小倉章、会計係 小倉久子を中心に、第3月曜日に実施しております。サロンでは、毎月献立を替えた食事をして、季節の歌を歌ったり、簡単な体操をしたり、頭の体操やゲーム（社協から用具を借りて）を楽しんでおります。今年度は、コロナ禍の関係で前半（4月・5月）は中止して、一段落した6月は実施しました。7月から9月は再び中止して、10月から再開しました。久しぶりの集まりに、利用者の方々は大喜びで、準備した昼食・デザートとも完食され、食後のゲーム等も喜色満面、元気に楽しみました。人と出会う事の大切さを実感しました。コロナの出口はみえませんが、三密を避け消毒やマスク着用を心がけて、来月も集まろうと別れました。（文責 小倉 章）



いきいきサロンの様子



第5回芸術作品展

今年はコロナ禍もあって各種の事業が実行できませんでしたが、芸術作品展は実施できました。書道(毛筆・硬筆)、俳句、短歌、川柳も寄せられました。写真も数多く集まり見ごたえがありました。次年度も日頃の力作や珍しい作品を応募いただきますようお願いいたします。

(働く女性の家 展示期間 11/11~11/28) (福祉文化部)



SNSを知る講座について

子どもの健全な育成を図り、SNSの実態を知る目的で、10月23日(金)《SNSを知って楽しもう》と題して、NPO法人Lかごしまの吉村里美氏の講座を開催しました。その概要をお知らせいたします。SNSはソーシャル・ネットワーク・サービスのことで、SNSは、フェイスブック・ツイッター・ライン・インスタグラム・ユーチューブ等の総称。

SNSは非常に便利なツールであるが、危険性も高く、感情が入りやすい、感情的になりやすい、匿名性が高いなどの場合がある。

子どもがスマホを持つことで、親の経済的な負担が大きくなるだけでなく、学校での交流関係を家庭に持込んだり、仮想と現実空間と重なったり、家族全員がそれぞれの過ごし方になり、親としての子どもの指導ができない実態もある。

安全に使うためには、商品は代引きとかクレジットカードの利用、深夜や飲酒後の使用をやめる、自分の情報発信はリスクも考える。

子どもの利用は連絡用のみとし、家庭や学校で制限時間を設けることで、子どもの健全な成長につながる等わかりやすい説明がありました。SNS利用には十分留意しましょう。

(文責 田中まり子)



記事を募集しています

始良校区コミュニティでは、年3回「コミュニティだより」を発行しています。

校区内の様々な出来事を幅広くお知らせしていきたいと思っています。「こんなうれしいことがあった」「こんな素晴らしいことがあった」また、元気な高齢者の紹介や児童生徒のがんばる姿も伝えていきたいと思っています。

様々な情報をお寄せください。ご一報くだされば係りが取材にお伺いいたします。

みんなで充実した内容の「校区コミュニティだより」を作っていきます。

連絡先 始良市西餅田3311-1 (始良市働く女性の家内) 校区コミュニティ協議会事務局

Tel 73-8389 (火・木・金) Fax 73-8395